

『クリスマス・キャロル』

校長 大岩 厚

私達の救い主であるイエス・キリストの誕生をお祝いするクリスマスが近づいて来ました。クリスマスから数えて、4週前の日曜日からアドベント（待降節）に入ります。校内のクリスマスツリーに灯りがともり、YWCAや宗教委員の皆さんが心を込めて制作したクリスマスリースが飾られ、チャペルにある大きなリースにも、毎週1本ずつろうソクを増やし、クリスマスを待ち望みます。このような社会情勢にあっても、心を落ち着けてクリスマスを迎えられることを神様に感謝したいと思います。

さて、この時期、本や映画で有名なチャールズ・ディケンズ作『クリスマス・キャロル』の話を思い出される方も多いことでしょう。

数年前、草刈正雄さんと川島なお美さんが主演するその舞台を鑑賞しました。

＜ロンドンの下町に住んでいる老人スクルージは、お金持ちなのにとてもケチで人付き合いも悪い。クリスマスが近づくなか、子ども達がクリスマスの歌（クリスマス・キャロル）を歌い寄付をお願いするが、「金ももったいない。」と言って断り、親戚からクリスマス集會に誘われても断る。そんなスクルージの前に、クリスマスの前夜、既に亡くなった共同経営者マーレイの幽霊が現れる。そして、「お金の欲にまみれた人間が、どんな悲惨な運命をたどるのか、3人の幽霊が今から姿を現し教えてくれる。」と言い残して去って行く。3人の幽霊は、それぞれ順に「過去」「現在」「未来」の精霊としてスクルージの前に姿を現し、彼に関係するいろいろな光景を見せる。スクルージは、最後に「未来」の精霊が見せた場面に衝撃を受け、自分の生き方を見直す決心をする。

川島なお美さんが演じた3人の精霊は、草刈さんが演じるスクルージに、あれこれ指図をしません。どうすればいいかは自分で考えなさい。未来は自分で変えることができる。そう諭していたように記憶しています。それからしばらくして、川島なお美さんが胆管がんで亡くなったことを知りました。あの舞台の上で精霊を演じていた時、川島さんは既に体の異変を知っていたはずですが、しかし、演技の中にその様な様子は全く見られませんでした。川島さんが、この演目をととても大切にしていたことを知り、プロとしての覚悟と信念を教えられた気がしました。

皆さんにとって大切なことは何ですか。

クリスマスを迎える準備をしながら、自分にとって大切なものを探し、見つけ、見直す。そんなアドベントにしてみませんか。

修養会多彩な内容で

11月12日（木）、2020年度の生徒修養会が行われました。感染症予防のため、チャペルに一同が会しての講演という例年の形での実施はできませんでしたが、「御言葉の励まし」というテーマのもと、市内・県内の教会の牧師・教会主事、活水学院の宗教主任・宣教師という講師の方々をお迎えし、クラス別に、先生方のオリジナルプログラムで展開されました。

事前のアンケートから生徒の好きな聖書の箇所について深めていただいたり、ご自身の経験を通じた聖書のお話をしてくださったり、グループに分かれて聖書を読んだり、演奏や歌によって聖書のメッセージを伝えてくださったりと、それぞれの講師の先生方がご用意くださった多彩な内容で、45分2コマの時間を過ごしました。

聖書の御言葉がもつ慰めや励まし、力ある支えというメッセージが伝えられた良い修養会でした。
(石村直義)



クリスマスの準備整う

11月も終わりになり、本校でもリースやツリーなどクリスマスの訪れを感じる季節となりました。

生徒の皆さんには工夫されたクリスマスカードを作ってもらい、受け取って嬉しくなるようなカードができました。



20日（金）には本校のチャペルでツリー点灯式を行いました。大きなツリーが5色の美しい色で飾られ、美しく輝いていました。

ハンドベル部による演奏、日本ナザレン教団長崎教会牧師の門田純先生のお話もあり、クリスマスの訪れを

待ち望む良い式ができました。（喜明愛土）

〈クリスマスカードの送り先〉

原爆被爆者特別養護老人ホームかめだけ／神戸婦人同情会子供の家／神戸婦人同情会支援施設ベル青谷／牧ノ原やまばと学園／特別養護老人ホーム清鈴園／友愛社会館幼稚園／活水同窓会同窓生／中高退職職員



今月の聖句

「彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに 幼子のいる場所の上にとまった。学者たちはその星を見て喜びにあふれた。」マタイによる福音書2：9～10

クリスマスツリーの一番上に輝く、大きな星のオーナメント、これは「イエス・キリストの誕生を知らせた星」の象徴とされています。ツリーのてっぺんに置かれているその「星」は、「ベツレヘムの星」とも言います。イエス様がお生まれになったとき、1つの星がひとときわ明るく輝き、その「星」に導かれて、学者たちが遠い国から幼子のイエス様の所に来て拝まれた、というのです。

「星」は、イエス様がお生まれになった場所を知らせるという大切な役目を果たしました。ですから「星」は、クリスマスには欠かせないものなのです。輝く星は、希望のサインであり、救い主へと導く道しるべなのです。それは、昔も今もこれから先も変わらず、星の光は私たちをイエス様へと近づかせてくださる大切なものなのです。

「星」は、かすかな光であっても、周囲が暗ければ暗いほど、その光は目印になったり、ものを照らしてくれるものです。私たちは、悲しみや不安、気持ちが落ち込んだとき、小さな光でも目の前に現れたなら、それは救いになります。きっとイエス様とその小さな光になってくださるでしょう。喜びと感謝の気持ちを持ってクリスマスを迎えたいと思います。（常泉晶子）



28 土	25 金	21 月	19 土	18 金	12 土	2 水	1 火	12月行事予定
学校閉鎖（～1月4日）	クリスマス	中学冬期講習（26日まで）	高校冬期課外（20日を除き26日まで）	終業式	中学校A入試	代休（11月28日分）	創立百四十一周年記念式典	
				クリスマス礼拝				



食の重要性を再認識—食育講演会

11月18日(水)、高校I年生を対象に食育講演会が開催されました。講師に長崎スポーツ栄養研究会の管理栄養士である井上秀子先生をお迎えし、成長期における栄養の大切さ、朝食の大切さ、スポーツ栄養を中心にお話していただきました。(濱口未希)

〈生徒の感想〉

- ・お話の中で、朝食をしっかり食べないと1日の生活リズムが崩れると聞きました。体温を上げて、体を目覚めさせる、筋肉がつきやすく、太りにくいなどのたくさんのメリットがあることを知りました。
- ・今の私たちの時期は大切な成長期であり、食べ物からの影響をとても受けていることが分かりました。
- ・今は「親」が食を支えてくれているけど、将来のことを考えると、今から生活と食の自己コントロールがバランスよくできるようになりたいです。



中高生徒会役員決定

高校

会長 II年D組 遠山 萌
副会長 II年C組 林 蘭々 I年A組 川田仁胡
書記 II年D組 土肥彩桜 I年A組 橋村果也乃
会計 II年C組 加藤さくら
庶務 I年A組 梅崎たまみ I年D組 諫山紗英

高校生徒会長挨拶

皆さん、こんにちは。このたび、高校生徒会長に選ばれた、遠山萌です。
私たち中高生徒会の目標は、生徒の皆さんの意見を多く取り入れて、毎日の学校生活をより楽しく快適にすることです。また、今年新型コロナウィルスで中止や規模の縮小を行った様々な学校行事を充実させていきたいと思ひます。

中学

会長 2年1組 戸村 楓
副会長 2年1組 八木光奈
書記 2年1組 井澤海帆
2年1組 田原里桜
会計 2年1組 宮崎紀花

中学生徒会長挨拶

生徒会長になった戸村楓です。
私は活水中学校の生徒全員が笑顔で楽しいと思えるようにしたいと思ひました。そのために生徒会のみならず仲良く協力して頑張ります。よろしくお願ひします。



「看護師を目指して」

—10月19日看護体験 生徒感想—

I年B組 杉山佳奈

私は看護師を志望している。そのきっかけは、癌を患った祖父母を自宅で看取り、その時お世話になった訪問看護師さんとの出会いにある。

今回参加した、活水女子大学看護学部見学では、実際、大学の授業で実施される演習内容を体験した。実習用モデル人形の心臓や肺の音を聴診器で聞いたり、ベッドなどの使い方や整え方などを教わった。活水女子大学の学習環境はとても充実していると感じた。

医療センターでは、現場で働いている看護師さんたちとの交流ができた。ICUで、重症の患者さんに笑顔で対応している看護師さんの姿はとても素敵だった。私も、患者さんに信頼される看護師になれるよう、頑張りたいという気持ちが強くなった。



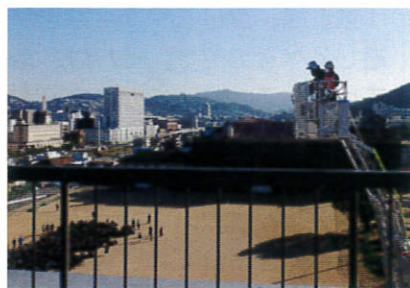
「命を守る」

—11月13日避難訓練 生徒感想—

I年A組 柴原凜

私は、今回の避難訓練で、校舎の屋上からはしご車で救助される役を体験させて頂きました。最初は緊張してしまいましたが、消防士の方の細やかな指示とサポートで、すぐに安心感を得ることができました。消防士の方々の行動はとても素早く、一刻を争う緊迫感がありました。また、消防士同士の連携プレーの素晴らしさにも感動しました。この連携が少しでもうまくなければ、人の命を助ける行動に影響が出るのだらうと思ひました。

今回、私は、実際に救助されることで、災害から人を助ける最前線を間近で体感できました。消防士と同じく、人の命に携わる看護師を目指す私にとって、今までとは違った視点で「命を守る」ということを学ぶことができました。



学院弓道同好会 県大会優勝

長崎市民体育・レクリエーション祭弓道競技
女子団体 優勝
(大道寺姫歩・綾部みなみ・三浦愛梨)
*全国大会(12月、岐阜県)に出場決定。

アーチェリー瀬川さん、馬術安元さん優勝

アーチェリー県秋季大会
少年女子70m 優勝：瀬川藍瑠
長崎県民体育大会馬術競技
少年馬場馬術競技L1課目 優勝：安元和愛
少年小障害飛越競技 準優勝：安元和愛

〈高校バドミントン部〉

長崎県高等学校新人体育大会バドミントン競技
団体 第3位
(野田ひかる・山田悠佳・松本颯季・山口友理乃・村中美月・金子愛奈・本田莉紗)
*全九州高等学校バドミントン高鍋大会に出場

〈高校新体操部〉

長崎県高等学校新人体育大会 新体操競技
個人 4位：野原結心 6位：野元颯夏

〈英語〉

「ジョン・ニッセル杯」英語スピーチ大会
(上智大学主催オンライン開催) 英検賞
石田とねり(6人の入賞者中唯一の非帰国子女)

〈中高吹奏楽部〉

全九州カラーガード・パーカッションコンテスト
カラーガード部門・高等学校の部 金賞
パーカッション部門・高等学校の部 金賞
日本管楽合奏コンテスト予選審査会
高等学校B部門 優秀賞
長崎県民表彰 特別賞
〈活水学院吹奏楽団〉
マーチングバンド全国大会
九州予選 一般の部 金賞(全国大会に推薦)

〈音コースコーラス部〉

ヴォーカル・アンサンブルフェスティバル
フェスティバル大賞「brillante」
(大槻愛美・田川美桜・早川綾乃・松本英姫・矢野夢果)

〈図書〉

長崎県ライブラリーフェスティバル県大会
図書館広報紙コンクール 最優秀賞
活水高校図書委員会「活水ライブラリー」
(5年連続10回目)

〈放送部〉

九州高校放送コンテスト長崎県大会
アナウンス部門 優秀賞 寄田愛莉
九州高校放送コンテスト熊本大会へ出場。